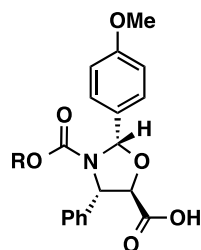


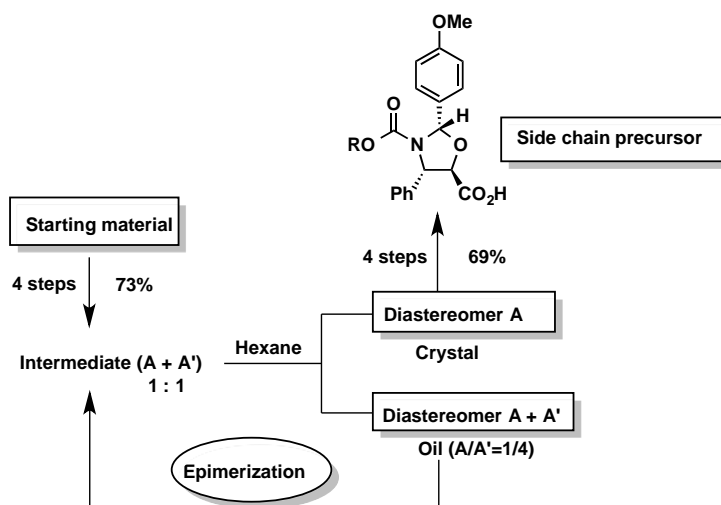
パクリタキセル及びビドセタキセル用側鎖前駆体カルボン酸



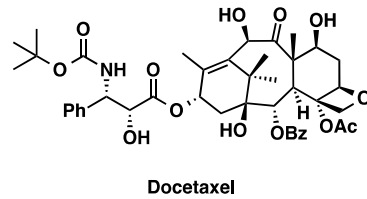
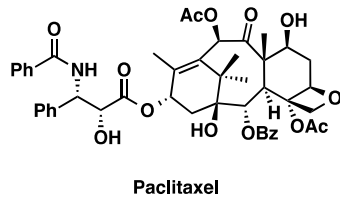
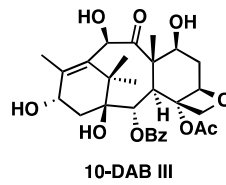
R: CH₂=CHCH₂-, Bn-

特長

- (1) 合成工程数 8 工程
- (2) 炭素-炭素結合形成反応を一切含まない
- (3) 全工程中の最高反応温度：110 °C、最低反応温度：室温
- (4) 全精製工程でカラムクロマトは一切使用しない
- (5) 毒性の高い試薬や金属を使用していない
- (6) 総収率 21%（下記エピ化工程を 1 回含む場合の収率を基に算定、最適化はしていない）、理論的には Diastereomer A の収率を 100% に近づけることが可能である



パクリタキセル及びドセタキセルの合成



- (1) 共通原料 10-DABIII を使用
- (2) ドセタキセルの合成工程数 4 工程、総収率 60-70%程度
- (3) 精製工程でカラムクロマトを一切使用しない
- (4) パクリタキセルの合成工程数 5 工程、総収率 70%程度

パクリタキセル及びドセタキセルの合成に関して

- (1) 側鎖前駆体カルボン酸との縮合反応の際、変換率を 100%とすることができるため、精製することなく次の工程に回すことが可能
- (2) パクリタキセル及びドセタキセルのサンプル提供が可能

以上